

平成 24 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業

秩父の森林再生のための有用広葉樹育苗事業

NPO法人 秩父百年の森



事業の目的・内容

森林の健全な育成のために広葉樹の役割が期待されている中、人工林伐採後の森林再生のためにカエデやミズナラなどの秩父の森林生態系に根ざした有用広葉樹を秩父地域内で、遊休農地を活用して、地域の農林家と連携しながら森林再生のための苗づくりの仕組みづくりを行う。



今までの活動状況

<平成 24 年度>

秩父地域に生育し、将来その有用性が期待されるカエデやミズナラなどの植林に欠かせない苗づくりを試み、約 9,200 本の苗を育てることができた。また、育苗方法などの改良にも着手することができた。



これからの活動・行事

山間部に近い苗畑では、シカやウサギによる食害被害が多いため、耐久性や効果の面から定評のあるシカ柵を設置し、苗づくりの環境整備を図る。

※平成 25 年度秩父地域森林活用等創出支援事業